

2021年3月9日(火)

日配品メーカーの賞味・消費期限延長可能性調査結果

業種・企業	生めん	洋生菓子	豆腐	揚げ	パン
期限設定状況	消費期限5日～賞味期限365日(冷凍麺)	消費期限5日～9日	賞味期限8日～21日	消費期限5日～賞味期限90日	消費期限3日～賞味期限68日(LLシリーズ)
延長の予定	賞味期限270日以上、冷凍等商品で1カ月の期限延長と年月表示化の予定がある。	プリン・チーズケーキで1～2日延長の予定。その他の商品は制菌剤を使わないと期限延長は難しいが、自社方針とそぐわない。	カット豆(腐絹、木綿)の賞味期限を現在の11日から、殺菌条件の見直しにより3日延長する予定。	現状予定なし(品質低下、コストアップ要因)	現状予定なし(品質低下、保存性低下)
店舗への納品期限	納品期限は、店舗に製造翌日、翌々日、1/3等、賞味期限に応じた状況。	製造当日。	納品期限は、製造翌日～5日まで、賞味期限に応じた状況。	納品期限は、製造翌日、翌々日、製造後14日等、賞味期限に応じた状況。	LLシリーズを除き、製造当日もしくは翌日
納品期限が延長された場合の影響、意見等	製造の効率性・計画性が高まる。納品期限緩和と賞味期限延長はセットと認識。	製造翌日品を出荷できればメーカーのロス削減につながる。発注リードタイム延長であっても同様。また、メーカーだけでなく、製販双方のロス削減につながる方策が重要と認識。	賞味期限日数の1/3を出荷許容とすることを希望。	納品期限が、消費期限商品で1～2日、賞味期限商品で賞味期限の1/2程度の緩和されればメーカーのロス削減につながる。	納品期限ではなく発注リードタイムの延長を希望。